

## 関東部会 2019年度部会研究会

### -----4月部会研究会-----

【日時】2019年4月20日(土) 10:00~17:40

【場所】上智大学四ツ谷キャンパス 2号館309教室

#### 【報告者および報告論題】

フリーセッション (10:00~11:45)

コーディネーター：横山 斉理 (法政大学)、小野 晃典 (慶應義塾大学)

研究発表 (報告 25分、コメント 10分、質疑 10分)

報告(1)：「広告回避意思決定における消費者の動機づけの役割」

報告者：竹内 亮介 (東洋大学)

コメンテーター：石崎 徹 (専修大学)

報告(2)：「消費者の買物行動におけるオンラインチャネルの利用意図：制御焦点理論による考察」

報告者：石井 隆太 (福井県立大学)、菊盛 真衣 (立命館大学)、小野 晃典 (慶應義塾大学)

コメンテーター：金 雲鎬 (日本大学)

テーマセッション1 (13:10~15:15)

テーマ：マーケティング・サイエンス

コーディネーター：守口 剛 (早稲田大学)、寺本 高 (横浜国立大学)

研究発表：(報告 40分、コメント 10分、質疑 10分)

報告(1)：「階層化した項目反応モデルによる計画・非計画購買率の推定」

報告者：石橋 敬介 (流通経済研究所/筑波大学大学院)

コメンテーター：清水 聡 (慶應義塾大学)

報告(2)：「環境マーケティングの利益性に関する国際比較」

報告者：アウグスト・グループ (上智大学大学院)、ビョーン・フランク (早稲田大学)

コメンテーター：西尾 チヅル (筑波大学)

テーマセッション2 (15:30~17:40)

テーマ：消費者行動

コーディネーター：坂下 玄哲 (慶應義塾大学)、杉谷 陽子 (上智大学)

研究発表 (報告 40分、コメント 10分、質疑 10分)

報告(1)：「豊富な選択肢がもたらす知覚多様性に関する影響」

報告者：河股 久司（早稲田大学大学院）

コメンテーター：石井 裕明（成蹊大学）

報告(2)：「合意に達しない市場カテゴリーの創発：渋谷系音楽を事例として」

報告者：朝岡 孝平（一橋大学大学院）

コメンテーター：大竹 光寿（明治学院大学）

-----7月部会研究会-----

【日時】2019年7月13日（土）10:30～17:30

【場所】拓殖大学 文京キャンパス C館5階 C501教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション（10:30～11:15）

コーディネーター：田嶋規雄（拓殖大学）、長島広太（東洋大学）

（報告25分、コメント10分、質疑10分）

報告(1)：「日本型コンビニエンスストアの顧客満足とサービス品質に関する実証研究 ―セブンイレブンを中心に―」

報告者：キム・リーナ（中央大学大学院）

コメンテーター：小野譲司（青山学院大学）

テーマセッション1（12:20～15:20）

テーマ：マーケティング戦略

コーディネーター：熊倉広志（中央大学）、井上淳子（成蹊大学）

研究発表（報告40分、コメント10分、質疑10分）

報告(1)：「武道は教育か―スポーツ・マーケティングの視点から―」

報告者：冨田健司（同志社大学）

コメンテーター：井上淳子（成蹊大学）

報告(2)：「How Does Warehouse Automation Contribute to Multichannel Retailers' Performances?」

報告者：田頭拓己（一橋大学）

コメンテーター：鳥居昭夫（中央大学）

報告(3)：「利用可能な資源量の変化が新製品の創造性へ及ぼす影響

―マーケティング活動と資源の制約の関係に対するさらなる理解に向けて―」

報告者：堀口哲生（慶應義塾大学大学院）

コメンテーター：石田大典（日本大学）

テーマセッション 2（15:30～17:30）

日本マーケティング学会ブランド&コミュニケーション研究会、

日本広告学会関東部会共催

テーマ：マーケティング・コミュニケーション

コーディネーター：久保田進彦（青山学院大学）、安藤和代（千葉商科大学）

研究発表（解題 5 分、報告 90 分、質疑 30 分）

テーマ：「デジタル・マーケティングの実践と理論フレーム」

司会：久保田進彦（青山学院大学）

1. 【5 分】「解題」西川英彦（法政大学）
2. 【55 分】「デジタル・マーケティングの実践」石井龍夫（C Channel 監査役）
3. 【30 分】「デジタル・マーケティングの理論フレーム」西川英彦（同上）・澁谷覚（学習院大学）
4. 【30 分】「質疑」

-----9 月部会研究会-----

【日時】2019 年 9 月 14 日（土）14:30～17:40

【場所】専修大学神田校舎 5 号館 6 階 561 教室

【報告者および報告論題】

チュートリアルセッション（14:30～17:40）

テーマ：「国際ジャーナルへの論文投稿に向けて」

コーディネーター：奥瀬喜之（専修大学）、石田大典（日本大学）

【講演】

1. 「研究のシリーズ化と投稿戦略」（14:30～16:00）  
講師：川上智子（早稲田大学教授）
2. 「前向きなメンタル；甲子園を夢見る野球少年 vs. 国際ジャーナルを目指す研究者」  
（16:10～17:40）  
講師：阿部周造（横浜国立大学名誉教授）

-----11 月部会研究会-----

【日時】2019年11月9日(土) 10:45~16:50

【会場】青山学院大学 青山キャンパス 総研ビル(14号館) 5F 14509 教室

【報告者および報告論題】

フリーセッション 10:45~11:50

※敬称略

コーディネーター：柴田典子(横浜市立大学)、結城祥(中央大学)

コーディネーターからの連絡事項など(5分)

研究発表(報告40分 コメント10分 質疑10分)

テーマ：「消費者との共創が購買プロセスに与える影響」

報告者：西大輔(関東学園大学)

コメンテーター：西川英彦(法政大学)

テーマセッション 12:50~17:00

「流通・商業」、「マーケティング理論・歴史」合同セッション

※敬称略

合同セッションの趣旨について(10分)

◆第一部 12:50~14:55◆

テーマ：流通史

コーディネーター：戸田裕美子(日本大学)、水越康介(首都大学東京)

研究発表(報告40分 質疑15分)

報告(1)：「戦後の業務用酒類卸流通の成立と展開」

報告者：大崎恒次(専修大学)

報告(2)：「駅前商業空間形成に対する『民衆駅』の貢献」

報告者：藤井英明(総務省)

◆第二部 15:10~17:00◆

テーマ：日本の流通政策 — 過去、現在、そして未来 —

コーディネーター：横山斉理(法政大学)、東伸一(青山学院大学)

研究発表(報告30分)

報告(1)：「日本の流通政策の回顧と展望」

報告者：三村優美子(青山学院大学)

討論(75分)

テーマ：「日本の流通政策 — 過去、現在、そして未来 —」

討論者：石原武政(大阪市立大学 名誉教授)、渡辺達朗(専修大学)、三村優美子(青山学院大学)

司会：東伸一(青山学院大学)

-----3月部会研究会-----

【日時】2020年3月21日(土) 14:00~17:00

【場所】専修大学神田校舎2号館1階102教室

チュートリアルセッション 14:00~17:00

※敬称略

【テーマ】「実務視点からの流通研究」

【コーディネーター】奥瀬 喜之(専修大学)、寺本 高(横浜国立大学)

【講演】

1. 「セッションのねらい」(14:00~14:10)

コーディネーター： 寺本 高(横浜国立大学)

2. 「日本の流通業界の最近のトピック」(14:10~15:20)

講師： 山崎 泰弘(流通経済研究所常務理事)

3. 「日本の流通におけるデータ活用の実態」(15:30~16:50)

講師： 三坂 昇司(流通経済研究所主任研究員)

4. 「セッションのまとめ」(16:50~17:00)

コーディネーター： 寺本 高(横浜国立大学)